

AsoBoys株式会社と福岡県うきは市が2022年5月16日より実証実験を開始。妊産婦の孤独・孤立解消を目的としたオンライン交流アプリ「おしゃべりベンチ」の効果測定。

妊産婦が「ちょうどいい距離感」でオンライン上で交流できるモバイルアプリ「おしゃべりベンチ」を提供するAsoBoys株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中良平）は、福岡県うきは市（市長：高木典雄）と、「おしゃべりベンチ」が妊産婦の孤独・孤立解消に有効であることを検証するために、2022年5月16日より実証実験を開始することをお知らせいたします。



福岡県うきは市は、2020年に「第2期うきは市ルネッサンス戦略」を策定し、「結婚から子育てを経て生涯夢を持ち生活することができるうきは市」を目指して子育て支援を推進しています。

このたびの実証実験では、市の子育て支援の一環として、うきは市役所にお勤めの妊娠・育児中の女性または、うきは市役所員のご家族で妊娠・育児中の女性に「おしゃべりベンチ」を利用しコミュニケーションを楽しんでもらい、妊産婦の孤独・孤立解消に有効であるかを検証します。

今回の実証実験を通じて、コロナウイルス蔓延の影響で孤立し、孤独を抱えている妊産婦の心が少しでも軽くなるようなサービスを提供できるよう、努めてまいります。

実証実験の概要

「おしゃべりベンチ」の効果測定するために、うきは市役所にお勤めの妊娠・育児中の女性または、うきは市役所員のご家族で妊娠・育児中の女性に一定期間アプリを利用してもらいます。実験の終わりに、アンケートに答えていただきます。

実施期間：2022年5月16日～2022年5月27日

※第2期うきは市ルネッサンス戦略

http://www.city.ukiha.fukuoka.jp/life/pub/Detail.aspx?c_id=35&id=1548&pg=1&type=list

「おしゃべりベンチ」について

「おしゃべりベンチ」は、自治体向けのサービスです。市民サービスの一環としてご利用いただけます。

サービス提供契約を結んだ自治体に対し、本アプリを利用できるパスコードを発行します。市民はこのパスコードを用いてアプリを利用します。

出生数が少ない自治体の場合

これまで妊産婦の孤独・孤立解消のための手段として、地域のNPOやボランティア団体が開催する交流会が大きな役割を担っていましたが、それら団体の方が引退してその後の担い手が居らず消滅してしまい、交流する機会がなくなっていることはありませんか？

また、少子高齢化の影響で地域の妊産婦の数が少なくてもそもそも交流する機会がなく、年の近い先輩ママも周りにいないといったことはありませんか？

おしゃべりベンチは営利サービスなので継続性があり、その地域だけでなく、全国の妊産婦とも繋がることのできるため、出生数が少ない自治体でも妊産婦の孤独・孤立対策として活用できます。

出生数が多い自治体の場合

他の地域から来た人が多く、地縁的な関係が築きにくいといったことはありませんか？

そうなると、妊娠・出産・育児をするタイミングで、普通に生活をしていても妊産婦同士での交流の機会は少なくなり、情報も入ってきづらくなるので、孤独・孤立に陥りやすくなると考えています。

また、そういった人は、比較的近い人間関係に馴染みがないということもあり、ちょうどいい関係で交流できるおしゃべりベンチは孤独・孤立対策として有効です。

「おしゃべりベンチ」の前身サービスである「話してスッキリ」は、BabyTech® Award Japan 2021の「妊活と妊娠」部門で優秀賞を獲得しました。

ご興味をお持ちいただいた自治体職員の方は、AsoBoys株式会社 田中 info@asoboys.com までご連絡ください。

「おしゃべりベンチ」紹介ページ

<https://asoboys.com/%e3%81%8a%e3%81%97%e3%82%83%e3%81%b9%e3%82%8a%e3%83%99%e3%83%b3%e3%83%81>

AsoBoys 株式会社

設立年月：2019年12月

代表者：代表取締役社長 田中 良平 (たなかりょうへい)

所在地：東京都港区南青山2丁目2番15号

事業内容：フェムテックサービスの開発・提供、経営コンサルティング

サイトURL：<https://asoboys.com/>

報道問い合わせ先：田中 info@asoboys.com